

神奈川県議会議員(茅ヶ崎市選出)



くさか景子の

No. 81
県議会報告
2014
2月号

ちょっ

と よろしいですか！

と



民主党・かながわクラブ県議団

福島原発視察レポート！

民主党グリーンテーブルで福島第2原発視察

1月22日、民主党の地方議員11人を乗せたバスは、福島県南相馬を出発し、国道6号を南下。立ち入りが制限され、人気のない地域を進み、検問所に到着。少し時間がかかりましたが通過。事故を起こした第1原発の横を通ると、持ち合わせた放射能測定器が振り切れました。11マイクロシーベルトぐらいでした。(茅ヶ崎あたりは0.05)そこから南に10キロの地点に第2原発があります。第2は地震と津波の被害はありましたが、事故はなく現在停止しています。



第1原発では11マイクロシーベルト

停止とは言え、入念な身分確認と金属探知機でチェックされ、つなぎの防護服は着ましたが、大型のマスクはしませんでした。女性は、静電気で放射能がつくとのことで、ストッキングは着用できません。

原子炉建屋の中で燃料プール、原子炉格納容器、海水熱交換器建屋と巡り、線量は0.3でした。その後、外側の津波被害などの爪痕を見学。現在15.4mの土のうの仮設防潮堤ができていました。

3年前の地震発生から、冷温停止維持に係わる設備の復旧に取り組み、1号機から4号機まですでに復旧は完了していました。今後の課題を伺うと、防潮堤の完全整備、廃炉にしても稼働にしても機能維持、国のエネルギー政策の行方を見守るなどの返答でした。いくら停止とはいえ、原発内には若い女性職員が大勢働いていました。全体の8分の1にあたる60人が女性です。入社7年のその一人に聞いてみたところ、「放射能は管理されていますから安心している。」とのこと。私がいた1時間半でも0.01の被ばくを受けました。若い人たちが心配です。出発地横浜から線量0.04、ラーメンの佐野0.09、郡山0.24、南相馬0.05、浪江町0.24、第1原発11.0、第2原発前0.57、と計りながら来ました。



3年前から時が止まっている

私たちは、東電の方々に、再生エネルギーへの転換をお願いしましたが、所詮、国の政策に左右されます。現在、国はエネルギー基本計画検討中ですが、今の案では、原発が安価で安定的なベース電源と位置づけられています。私共、グリーンテーブルでは、脱原発、再生可能エネルギー優先に向けて、視察、研究、調査を重ね、エネルギー計画に反映させるべく、政策提言していきます

ドキュメンタリー映画「もったいない！」

上映会開催(ドイツ映画)

監督:バレンティン・トゥルン

農林水産省推薦 消費者庁推薦 一般社団法人日本有機資源協会推薦

世界的な食料廃棄の信じがたい真実 食べ物の半分は食卓にのらず捨てられている?!

信じがたい真実ですが、私たちが日々食べる食品はその半分が食卓に届く前に捨てられています。
生産現場で、流通の過程で、小売販売のシステムによって、そして家庭でも...

日本を始め世界各国で、食料がたどるあらゆる段階に関わる人々や専門家の話を聞きながら、その驚愕の現実と原因、影響を目撃し、私たちに何が出来るのかを探る旅が始まります。

世界各地で食料廃棄の削減、再利用の社会運動を誘発しているドキュメンタリー映画です。

◆◆◆◇◇上映会のお知らせ

日時:2014年2月16日(日)

第1回 15:00~16:30

第2回 17:30~19:00

会場:ハスキーズ・ギャラリー

茅ヶ崎市新栄町 1-1YAMAJIビル6F TEL:0467-88-1811

定員:各回 45名【申込制】

参加費:1,000円

【問い合わせ・申込先】

下記のくさか景子事務所までお願いします。

考えや行動を変え
なければ、次に飢
えるのは私たちだ



もったいない!



◇◇◆議員インターン紹介 (2月~3月)

こせきあきひと
小関昭仁さん(聖マリアンナ医科大学)

将来医療に従事する人間として、医療の制度を決めている方や
その場に接したいと思い、応募しました。

精力的に活動に取り組み、様々なことを吸収したいと思っています。

発行責任者
連絡先

神奈川県議会議員くさか景子
くさか景子事務所 〒253-0043 茅ヶ崎市元町 3-17 村田ビル 202
Tel&Fax 0467(58)0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp
http://keikokusaka.fc2rs.com/

くさか景子

検索